

デイサービスセンター
リハビリデイ 東町

☎(0144)82-3400 月~金(祝日除) 9:00~17:00



**専門指導員による
個別機能訓練**

目的に沿ったリハビリプランを作成し、ご利用者様に合った総合的な機能トレーニングを実施。



機能訓練、機械を導入

「転ばずに歩く」をテーマに、様々な器具、機械を導入し、より効果的なトレーニングを実施。



**トレーニング結果が一目瞭然
各種測定表を提供**

現在の、お身体の状態を知って頂けるよう、検査結果は印刷してお渡します。



**認知症予防
脳活性化トレーニング**

機能訓練の各種プログラムに脳の活性化を図るトレーニング(デュアルタスクトレーニング)を行います。

年齢と共に運動機能や記憶力は低下します!

**「健康を維持
するために」**

天然温泉(男女別)



機能訓練室



カラオケルーム



足湯((人工炭酸水))



**レストラン方式の昼食
(メニューの中から好きな料理を選択)**



ゲームリハ(ポケットボール)



白老高齢者複合施設

☎(0144)82-2200

白老町東町2丁目4-12 **白老高齢者複合施設** 検索

- ◆介護付有料老人ホーム花つむぎ
- ◆グループホーム和花
- ◆リハビリデイ東町
- ◆居宅介護支援事業所白老

元気のつばき

期待

▼拝啓、新町長様。長年、国政を含め各級の選挙を報道の側から扱ってきた私は、思います。有権者は選挙後しばらくは、希望膨らむ公約への期待感でいっぱいですが、少し時間がたつと「？」となるものです。これは少しずつ壁を乗り越えて町民の期待を集約した公約を実現しても、有権者の実感につながらない場合が多いからです▼なぜか。それはアピール、宣伝不足です。投票率57.81%が示すように、町民のまちづくりへの関心は決して高いとはいえません。その中で政策を実現しても、町民にはうまく伝わらないのです。必要なのは「こういう風に考え、こういうことをしました!」という強いアピールです。それが「なるほど」「そうなんだ」という町民の関心を引き寄せます▼つまりは「発信力」です。積極的な発信こそが行政の説明責任です。「町民との信頼関係をどのように築くか」という問いに新町長は「透明性の高い、分かりやすい情報提供・発信が信頼づくりの第一歩」と即答しました。政策も突然施行するのではなく、きちんと根拠を示した町民へのプレゼンが必要ということ。多忙、煩雑な役場仕事の中でこれはなかなか大変なことで、多分、プラスαの能力を要求されるでしょうが、「これはきつと町民のためになる、必要だ」と自信を持って、どんどんアピールしてください▼新町長の前職時代に、「竹」とさまざまな場面で情報発信について語り、その重要性を互いに共感したからこそこのつばきです。「役場、変わったね!」と言ってもらいたい!」と力強く語った新町長に、新たな一歩を期待しています。

敬具

(竹)

白老町の人のおごき

総人口 15,659人(前月比22人減)
男 7,459人 女 8,200人
世帯数9,280世帯(前月比増減なし)
(令和5年2月28日現在)

■編集 広報元気編集室(一般社団法人しらおい振興センター 白老町大町1丁目1番1号)
TEL 0144-82-8367 FAX 0144-82-8368 Eメール koho@shiraoui-genki.jp

■発行 白老町企画財政課(白老町大町1丁目1番1号)
TEL 0144-82-2714 FAX 0144-82-4391 Eメール kikaku@town.shiraoui.hokkaido.jp

